

あい♡
らぶ♡
ゆー

by 虹の会

万年

長樂

幸福と長寿が長く続くこと

2022年
1月
第44号

新年明けましておめでとうございませう。昨年4月にあまの里で新型コロナウイルスのクラスターが発生し、兵庫民医連や尼崎医療生協の大きな支援を受け、虹の会みんなの頑張りで見事収束させることができました。

第2四半期には3つの広げる大運動(500万円円の寄付・利用促進・運営参加)に取り組み、多くの皆さんの協力によって500万円円の寄付を超過達成することができました。この場をお借りし御礼申し上げます。

今年度は新型コロナウイルスの影響で利用者不足が続き、上半期は予算達成できませんでした。下半期は職員一丸となって利用者を増やし経営改善していこうと頑張っています。

2021年度虹の会全職員総会で、「利用者様には選ばれる働きやすい職場」が今年度のスロガンに決まりました。職員にとっても働きやすい職場は、利用者の皆さんにとっても居心地のよい居場所になることでしょう。

私たち職員の「差し伸べる手」と「傾聴する耳」と共に涙する目をもつて、利用者の皆様は笑顔で元気に過ごしていただける介護を提供していきたいと願っています。

今年も「あいらぶゆー」読者の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

社会福祉法人 虹の会

理事長 藤岡 一郎



あまの里

新しい年を迎えてお慶び申し上げます。昨年はコロナ禍の一年でございました。あまの里では第4波の4月5月には、大波があり大変な状況の中職員一同乗り切ることが出来ました。利用者ご家族には大変なご心配をおかけしましたし、又法人内外の事業所には、大きな支援を頂きました。現在も後遺症として経営問題が課題として残っております。

年末には一部直接面会をご家族とされ、とても喜ぶ姿や嬉しさに号泣する姿をみて感動いたしました。安心してご家族とお逢い頂く日を待ち望んでおります。

新しい年は、引き続き「その人らしい生活ができるように援助します」の理念のもと地域のみなさまともに「ここにあまの里があつてよかった」と思われるような施設運営を行っていきます。本年もよろしくお願い致します。

あまの里 施設長 宮野孝子





立花あまの里



10月に隣接する保育園と合同で
消防訓練をおこないました

立花あまの里 施設長 横川明彦

明けましておめでとうございます。旧年中は立花あまの里へのご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

立花あまの里は開設7年目を迎えました。これも多くの皆様のご支援によるものと深く感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍により全国で日常生活活動の自粛がつづき、当施設でも感染予防のため、行事の中止や面会制限をはじめ、安全第一に運営をすすめてまいりました。まだ注意を怠ることができない状況がつづきそうです。

立花あまの里では、これまで以上に思いやりと助け合いの心、人と人との絆を大切にし、皆様から信頼していただける施設を目指し、職員一丸となつて頑張つてまいりたいと思えます。

末筆ながら、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

デイサービス木かげ

笑顔が絶えない一年に!



令和四年 元旦

あけましておめでとうございます。

年頭にあたりご挨拶を申し上げます。今年は、「支え合い」や「声かけ」を目指して、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っております。デイサービス木かげも積極的に外に向かつて働きかける努力をして参りたいと存じます。

昨年は医療生協病院をはじめとした関係各機関からのご指導をいただきながら、感染予防策に取り組み、ご利用者様はもとより職員からも誰一人感染者を出すことなく新年を迎えることができました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

この新しい年がより良き年になるよう心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

なお、新年は1月3日(月)より営業いたします。皆様のご来所を心よりお待ちしております。





ヘルパーステーション みのり

あけましておめでとーございます。
コロナは油断大敵 火の用心
これからも感染予防して、みなさまに安心安全とともに明るく今年に職員全員の笑顔をお届けしていきます。
本年もよろしくお願いいたします。

ヘルパーステーションみのり一同



ヘルパーステーション なにわ

新年あけましておめでとーございます。
寅年ですので、寅にちなんだ四字熟語『虎嘯風生』という言葉があり、優れた才能や技能を持った人が、奮起するという意味です。

日頃からスキルアップを目指し、1人1人の才能・技能を生かし、利用者様の悩みに寄り添い、解決に繋げる策を職員一丸となつて考えていけるステーションを目指して、今年も努力して参ります。

ヘルパーステーションなにわ一同



ヘルパーステーション さくら

新年あけましておめでとーございます。

昨年は皆様と心を一つにして、歯をくいしばつて頑張つてまいりました。まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝し、皆様に心からお礼を申し上げます。

現在さくらでは、総勢13名で皆様のご自宅へ訪問させて頂いております。今年もご利用者様に「ご自宅」で安心して生活して頂けるようスタッフ一同全力で寄り添つて参ります。

2022年の干支は寅年です。今年も皆様の素敵な笑みがたくさん見られますように！コロナに負けないように頑張りましょう！

ヘルパーステーションさくら一同



福祉用具 レンタルサービス

さぽーと

あけましておめでとーございます。

皆様のご支援・ご協力に支えられ、さぽーとは相談員3名、事務員2名の体制で変わることなく日々業務に携わらせていただいております。

今年も、皆様が見える笑顔で外出できる機会が増えることを願つて、歩行器や車いす、靴の販売などで少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思つておりますので、お気軽にご相談ください。

本年もよろしくお願いいたします。



虹の会 寄付金運動で

チョコレート販売!



皆さまの好みに合うよう、ストロベリーや抹茶、ナッツなど様々なチョコレートを取り揃えました。

とっても
おいしかった～



本年の3つの広げる大運動強化月間中、虹の会事務局本部では「職員にもっと3つの広げる大運動に参加してもらうためにはどうしたらいいか」と話し合いを行いました。
そこで物品販売の案が上がり、チョコレート販売を企画いたしました。
チョコレートを卸してもらう会社は宝塚医療生協に紹介していただき、発注から仕訳、配達まで虹の会本部で行いました。
虹の会の各事業所・虹のネットワークグループの皆さんにお声掛けさせていただき、たくさんの方に購入していただきました!
チョコレートを購入した職員からは、「とてもおいしかったので、また販売してほしい」とリクエストの声もいただきました。
初めての試みで、試行錯誤しながら行った企画でしたが、皆さんの好評の声をいただき、とても嬉しかったです。
チョコレート販売の売り上げは寄付いたしました。
また、職員一丸となって3つの広げる大運動に参加できる企画を考えっていきます!

後援会えがお 学習会を開催しました



介護個別相談会では多くの方の介護についてのお悩みを伺いました。

2021年11月20日(土)、後援会えがお学習会「在宅介護 終末期について」介護士だから気づけた素晴らしさを、地域密着型特別養護老人ホーム・立花あまの里、横川施設長より講演いただきました(当日は31名の参加)

講演内容の経験談について、参加いただいた方々より、多くの共感を呼び、講演後の「介護個別相談会」では、在宅介護で日々悩んでいる方々の事例について、より深く、相談をお受けすることができました。

今後も、地域でお困りの悩みや意見について、虹の会と後援会えがおが、窓口として「介護個別相談会」の場を継続して設けていきます!(時期につきましては、またお知らせさせていただきますので、お気軽にご参加下さい)

※新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用、検温、手指消毒等のご協力をいただき無事に学習会を修了することができました。現在、沈静化してはいますが引き続き、感染防止に努めていきます。

管理栄養士って どんなお仕事?



立花あまの里 森本さん

今年5月に育児休暇から復職し、2人の育児と仕事の両立に奮闘中です。

朝出勤後、朝食ミールラウンド・記録確認・食数確認
事務作業(電話対応や来客対応も)を行います。

お昼には昼食ミールラウンド・食事介助を行い、利用者様に提供するエンシユアゼリーを作ります。

(※ミールラウンドとは、食事場面で咀嚼能力・口腔機能・嚥下機能などを観察し、適切な食事方法を多職種と考え日々のケアに導入することです。)

日々の業務以外に「おやつレクリエーション」を企画しています。

10月は特養ユニットでさつまいも餡とこし餡の2種類を使って、ホットケーキを作りました。

ユニットで生地を焼き甘い匂いが漂いました。皆さんがペロリと完食される姿を見てうれしくなりました。

日々、利用者様にお食事をたのしんでいただくお手伝いをしています。



朝、パソコンでその日の禁止食(入居者・利用者で食べられない物がある方、食べられない物がある方)の確認をしてから3日後の食数発注を行います。

介護記録ソフトで前日の入居者・利用者様の食事の様子や生活の様子を確認します。

11時半頃に検食を食べて、異物混入は無いか、適切な加熱がされているか、異味異臭が無いかを確認します。

12時〜ミールラウンド。ユニットへ行き入所者様の食事の様子を見て回り、介護ソフトに記録を残します。

厨房の調味料など在庫発注や栄養剤の発注、2日後の食数表、食札、盛り付け表の準備、事務室にかかる電話の対応と大忙しです。

合間を縫って入居者様の栄養マネジメントを作成、食事形態の相談、災害用備蓄食の管理等など多岐に渡ります。

また、生協歯科さん、潮江診療所のSTさんのミールラウンドに参加します。

入居者様の食べる楽しみをサポート出来たらと日々奮闘しています。

あまの里 志田さん

新入職員紹介

新たな仲間と日々頑張っています！

あまの里



特養 森
中川 広幸

信頼される介護職員になりたいです！



特養 森
土田 康太

この業界に貢献できるよう頑張ります。



特養 花
武藤 優司

介護経験が初めてなので、
よろしくお願いいたします。

立花あまの里



特養
山田 尚宣

介護職の素晴らしさを再認識
しています。新たなスタートで頑張
ります！



特養
藏野 幸男

介護だけではなく、医療的なケア
を勉強していきたいです！

2021年1月～
正職員 11名
非常勤 18名
登録職員 1名 が虹の会に入職しました！
代表職員5名から挨拶をいただいています！





8月6日 あまの里恒例「おやつバ
イキング」を行いました。

今回は夏のおやつがテーマです。
ゼリーに水ようかん、牛乳寒と見た
目にも涼し気なおやつが顔を揃えてい
ます。

コロナ感染対策のため、各フロアー職
員が手作りし、他のフロアーへの提供・
移動はせずに行いましたので、フロア
ー毎に違うメニューとなりました。

お一人3個までと案内していましたが、全種類を制覇される方も出現！
「自身で好きなおやつを選び「美味
しい！」と完食され、楽しい時間を過
ごされました。

なかなか行事が行えない中、たくさ
んの笑顔の花が咲きました。
次回は2月に予定しています。職員
のおやつ作りの腕も毎回上達していま
すので乞うご期待です。



11月16日、これまでの「あまの里まつり」が
行にくい状況の中、これに変えてテーマを「
笑顔を魅せるアートの世界」とし、「あまの里
笑福作品展」を行いました。
切り絵や個人の書、貼り絵やランタン・ステ
ンドグラスなど各ユニットの個性が出た作品
が集まりました。
昼食は洋食セットを各部署の職員が手作
りしました。
初めての企画で試行錯誤でしたが、とても
素敵な作品展になりました。
入所、利用者さんにもたいへん好評で、割り
当て時間いっぱい展示室で見入られていまし
た。



余ったおせちでアレンジレシピ！



おせちアレンジちらし寿司



材料
お煮しめの残り: 適量
酢飯: 適量

作り方
①お煮しめの中のお好みに具材を細かく
刻みます。
②酢飯に混ぜ合わせれば 出来上がり。

酢飯の作り方(2合分)
酢(米酢・穀物酢などお好きな酢): 大さじ4
砂糖: 大さじ2 塩: 小さじ2

ポイント！

混ぜたご飯の上に、錦糸卵
やおせちの残りの数の子・エ
ビなどを盛り付けると、お正
月らしい華やかなちらし寿司
になりますよ♪





虹の会で一緒に働く 仲間を募集しています!



立花あまの里・・・介護職員(正職員・パート)
夜勤可能な方大歓迎

あまの里・・・介護職員(正職員・パート)夜勤可能な方大歓迎
看護師(正看・准看)
施設ケアマネ

ヘルパーステーション・・・訪問介護職員(パート)
登録ヘルパー

デイサービス木かげ・・・看護師(パート)

働く曜日・時間は
相談にのります!
短時間勤務OK!

資格取得助成制度・共済補助あり
給与等の処遇についてはお問合せください。
施設、事業所の見学はお気軽にお声掛けください!

●お問合せ 虹の会事務局本部 **06-6495-4708**



📞 お問合せ

●高齢者総合福祉施設
あまの里
尼崎市下坂部3-2-40
06-6495-4750

●特別養護老人ホーム
立花あまの里
尼崎市水堂町1-10-37
06-6434-5050

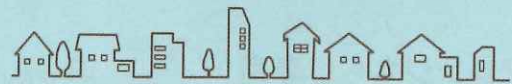
●福祉用具レンタルサービス
さぼーと
尼崎市水堂町1-10-37
06-4962-3985

●デイサービス 木かげ
尼崎市南武庫之荘10-62-17
06-6436-2838

●ヘルパーステーション
なにわ
尼崎市大庄西町2-29-15
06-6411-8640

●ヘルパーステーション
さくら
尼崎市潮江3-18-19-2
06-4960-7201

●ヘルパーステーション
みのり
尼崎市今福1-1-28-106
06-4868-8911



発行 社会福祉法人
虹の会
尼崎市下坂部3-2-40
06-6495-4708

編集後記
気付けばもう師走。みなさま今年はどうのように過ごされましたか?
9月に規制が緩和され、少しは過ごしやすくなりましたが、まだまだ気は抜けません。感染対策が日常の当たり前になりました。当初はマスク生活も息苦しかったですが「習慣」にしてしまえば、あつという間に生活に馴染みました。
今年はずいぶん夏から一気に冷え込みましたね。体調に気を付け、元気に2022年を迎えましょう!

編集後記

